新型コロナウイルスの感染予防へのガイドライン

2021. 5. 23

【はじめに】

- ・このガイドラインは<u>医療現場の最先端で働く先生</u>の監修のもとプロデューサー小柳智則 が作成しています。
- ・このガイドラインは、今後適宜変更、追加していきます。

【接触、距離面】

- ① 人との距離は、1メートル(可能であれば2メートル)の間隔を保ってください。
- ② 撮影現場に参加する人数は最小限にしてください。
- ③ スケジュール等の印刷物はなるべくデータで共有して下さい。
- ④ 対面の打合せを減らし、可能な限りリモートや電話で行って下さい。
- ⑤ 禁煙を推奨。感染しやすい喫煙場所では会話を慎み、人との距離を保って下さい。
- ⑥ 衣裳小道具合わせなど、対面で行う必要がある打合せは、参加者のコンセンサスを取った上で、必ずマスク着用の上、最少人数(4 m²/1 人)、短時間で行って下さい。
- ⑦ 外部からの不要な見学、訪問は禁じます。
- ⑧ ロケハンは最少人数で行ってください。
- ⑤ 撮影時、モニター周りには、必要最小限のスタッフ以外近づかないでください。
- ⑩ 車輌に関して、常時窓を開け換気を心がけ、極力会話を慎んでください(携帯電話含む)。
- ① 屋内やセットなど、密閉空間での撮影が続く際は定期的に「換気タイム」を設け、30分に一度は換気をして下さい。
- ② 編集、DB 等は少人数を徹底してください(基本は監督と担当パートのみ)。

【消毒、予防面】

- ① 予防で一番大切なのは手洗いです。石鹸を使わず水で洗うだけでも有効です。 手洗いが出来ない場合はアルコール消毒。
- ② キャスト、スタッフは、毎日新しい清潔なマスクを着用して下さい。
- ③ 撮影現場に入る全てのキャスト、スタッフは、出勤前と出勤後に検温をしてください。 また現場入りの前にも、非接触体温計による検温と手指の消毒をして下さい 発熱の目安は37.5度とします。平熱が高い方は事前に申告して下さい。発熱、咳、強い だるさ、嗅覚・味覚障害などの体調不良があった時は上長に報告し指示に従ってください。 無理をしての業務への参加は絶対に避けて下さい。
- ④ 撮影中、定期的に「お水で手洗いタイム」を設け、キャスト、スタッフが手洗いをできるようにしてください。

- ⑤ スタッフ、キャストはまめに手洗いをして下さい。
- ⑥ 車輛は、車輛会社やレンタカー会社と消毒の状況を確認し、毎日消毒してください。
- ⑦ 特機のレール設置など、現場作業で手すきのスタッフが手伝った後は、手伝った全員の 消毒を徹底するか、または最初から担当の部のみで作業するようにしてください。
- ⑧ 現場には、コロナ予防に関する掲示を常時掲出してください。
- ⑨ スタッフルームには宿泊しないでください。

【食事】

- ① 一番危ないのは食事をとる時です。マスクを外すので無防備になります。 対面を禁止、1メートル以上(可能であれば2メートル)の距離をとって、喋らないこ とを心がけるのが大切です。
- ② 食事は、夜食ツナギふくめ、弁当形式(個別に包装されたもの)とし、ケータリングは 推奨しません。
- ③ 食事の前に、必ず流水で手を洗ってください。
- ④ 朝食は車内飲食禁止。
- ⑤ お茶などのクラフトサービスのコーナーも極力なし。飲み物はペットボトル推奨。
- ⑥ 差し入れは基本的に個別包装のものを推奨します。
- ⑦ 食事時間は特に三密(密閉、密集、密接)回避を徹底してください。場所都合で、一度に全員が食べる場所を確保できない場合は、昼休が1時間だとしたら、食事自体は前半後半の30分に分けてとることも検討してください。
- ⑧ 一日の撮影終了後のキャスト、スタッフ間の飲み会、食事会は避けてください。特にアルコールが入ると大声になり、感染の危険性が高まります。

【キャスト、エキストラ関係】

- ① キャスト、スタッフともに撮影期間中は、仕事以外の不要不急の外出、会食、旅行など は避けてください。外部から感染を意識して頂けますと幸いです。
- ② キャストには、関係スタッフ(ヘアメイク、衣裳、録音、演出など)以外は近づかず、また接触するスタッフは必ず手指の手洗い、物品の消毒をし、消耗品は再利用を避けてください。
- ③ 特にヘアメイクのキャスト接触時には、必ずマスクをつけ会話を控えてください。衛生 手袋の使用は付けたことにより安心して色々なところに触れてしまうので、かえって安 全ではないことがあります。手袋をつけず、手洗いを優先してください。
- ④ ヘアメイク場所でキャストの席が並ぶ場合、ビニールなどで仕切りを設けてください。
- ⑤ 支度場所では、仕事以外の会話を慎んでください。
- ⑥ エキストラは、ボランティアや一般募集は使用せず、エキストラ、俳優事務所のみとし、 エキストラには当日と事前数日間の体温を申告させてください。また 60 歳以上のエキ

- ストラは極力避けてください。
- ⑦ エキストラのガヤがあるシーンのガヤは、キャスト退場後にオンリーで収録してください。
- ⑧ テストは問題なければ出演者もマスクを着用してください。メイクや表情の確認等で問題があるようなら、キャスト専用のフェイスシールドを使用することが出来ます。

【感染の恐れがある場合】

- ① 自宅で病気だと感じたら、早急に上長に報告してください。症状が続く場合、ラインプロデューサーは立入を止め、許可するまで仕事に戻らせません。
- ② 現場で病気だと感じたら、早急に現場から離れ、上長に報告して下さい。もしすぐ離れられない場合は、可能な限り孤立した場所で待機休息し、移動の手配を待ってください。
- ③ 感染者との濃厚接触やその疑いがある場合は、上長に連絡し、自宅で待機してください。
- ④ 本作品のスタッフ、キャストから新型コロナ感染の疑いが出た場合は、すぐにお知らせします。その場合、保健所、関係者と相談の上、撮影を数日止める可能性があります。また万が一、その中から感染者が出た場合は、撮影再開をさらに延期する可能性があります。

【準備期間特有の事項】

- ① 全員のお祓いは行いません。スタッフ、キャストを代表した方で行います。
- ② オールスタッフは、どうしても必要な場合を除き、行いません。
- ③ 物を共有することは可能な限り避けてください。道具や文房具、机、イス、電子機器等
- ④ スタッフルーム入室の際、毎回入口で消毒してください。

以上です。